

第4回 西小学校運営協議会

令和5年2月9日(木)

13:30～16:00

浜松市立西小学校 会議室



花いっぱいストリート～苗の植え替え～



持久走週間～休み時間の取り組み～



音楽会～6年生の迫力ある演奏～



SDGs講座～5年生総合～

浜松市立西小学校

次 第

開会 開催要件(委員の過半数の出席)確認 <司会:教頭 記録:加美>

1 会長挨拶

2 校長挨拶

3 前回会議録確認

4 議長選出

5 熟議<議長進行>

(1) 学校関係者評価(教務主任)

(2) 学校運営協議会の自己評価(教頭)

(3) 来年度の学校運営の基本方針の説明(校長)

6 その他<司会:教頭 記録:加美>

(1) 夢育やらまいか事業(CS加算分)の報告(教頭)

7 連絡

・ 次年度第1回 令和5年5月11日(木) 13:30~15:30

会場:西小学校会議室

・ 会長、副会長の確認

・ 次回の議長選出

・ 次回の熟議内容の確認

閉会

令和4年度 第3回 西小学校運営協議会 会議録

1. 開催日時 令和4年11月17日(木) 13時30分から16時00分
 2. 開催場所 西小学校 会議室
 3. 出席委員 中谷 忠司 土屋 雅利 加藤 正寿 山田 悟央 三上 昌子
岡野 みの 福田 達樹 鈴木 将孝
 4. 欠席委員 平出 慎一郎
 5. 学 校 青島 治道(校長) 長瀬 千晶(教頭) 古田 秀樹(CS担当職員)
加美 美紀(CSディレクター)
 6. 教育委員会 鈴木 陽子(教育総務課)
 7. 傍聴者 なし
 8. 協議事項
- (1) 議長の選出について
 - (2) 課題についての職員の取組みについて
 - (3) 今年度の学校経営方針に基づく、教育活動の紹介
9. その他及び連絡事項
 10. 会議録作成者 CSディレクター 加美 美紀
 11. 会議記録

(1) 議長の選出について

前回の協議会にて加藤委員にご依頼しており、教頭より委員への確認があった。

(2) 課題についての職員の取組みについて

校長より、前回の協議会での熟議内容を職員に伝え、4つの経営重点の一つ「働きがい改革の推進」に視点を置き、取組みをはじめたとの報告があった。

その後、教頭より具体的な取組みについての説明があった。

① 部活動ボランティア

地域にお住まいの方に陸上部ボランティアとしてご指導いただいた。

② 日直当番の廃止

職員交代制での当番をやめ、その時間を教材研究に充てている。

③ 水曜ふれあいDay を設ける

教員と児童が触れ合う時間を十分に確保するため、毎週水曜日は宿題の添削をしない日とし、前日火曜日は学校からの宿題を出さない。

④ SDGs 講師依頼

専門学校の講師の方から、食品ロスや地産地消についてのお話をいただき、視野を広げることができた。

以上の具体的な取組みについて、委員からは以下の発言があった。

- 外部の講師を招く授業を企画することに、先生方の時間がとられると聞いている。企画の内容に沿った講師を探す方法が、パッケージとしてあれば利用しやすいのではないか。水曜ふれあいDayなど知っておくべきことは、さくら連絡網を使って伝えてよいのではないか（福田委員）
- こういう内容の授業をやりたいと思った時の依頼先が一元化されて、簡単に見ることができるものがあると良い。水曜ふれあいDayについては、宿題以外に家庭でやるべきことが見え、学びのリソースが増えて良いのではないか（鈴木委員）
- 水曜ふれあいDayを、先生方はどのように感じているのだろうか？（岡野委員）
→ 昼休みなど今まで以上に楽しく触れ合うことが出来ているようだ。

(3) 今年度の学校経営方針に基づく、教育活動の紹介について

以下のA、B、Cについて教頭、生徒指導より紹介があった。

- A) キャリア教育を実践に具体化・・・修学旅行先で仕事に対する思いを聞く、外国の方からその国の文化について聞く、町探検や醤油の出前授業を学ぶ。
- B) 研修を軸に新しい教育を推進・・・外国語科教育、ICT教育を推し進めるために、低学年から英語の授業を行い、教育委員会の指導のもと、職員がICT研修を行っている。
- C) 適時性と柔軟性のある学校体制の擁立・・・ていねい、あったか、あんしんをもとにした生徒指導を行う。何かが起きた場合、誰がどのように対応していくかなどの基本方針を作成する予定。発達支援教室を作り、個別対応するための部屋を設けている。

以上の取組みについての説明に対し、委員から以下の発言があった

- 自分から英語で話しかける、タブレットと結びつけるなど、より進んだ英語学習を期待したい。キャリア教育については、大人からいろんな話を聞くだけでなく自ら話しかける、自分から社会にかかわる力を身につけてほしい。学校とPTAが協力関係を結べていけると良い（福田委員）
- 町探検など、以前はお母さんボランティアと一緒に動いてくださったが、今は仕事されていて忙しい。こういう時こそ、地域ボランティアに声掛けをして参加してもらえるとありがたいのではないか（三上委員）
- キャリア教育について・・・将来浜松という地域にかかわるためにはどんな働き方ができるのか、浜松にはどんな企業があるのか、この会社はこういう部分が日本一、

世界一なのだを知るチャンスがあると良い（鈴木委員）

- 子供たちも地域の一員なので、地域の大人、高齢者とともに活動できる場があると良いと思う（岡野委員）
- 学校の課題、困っていることなど項目を決めて、より深く掘り下げて考えてみてはどうだろうか。また、先ほど教育の質をあげるとのお話があったが、どういうことなのか知りたい（山田委員）
 - 教員が知識を教え込むのではなく、子供が自ら考え、求めることができるようにしていく。そして常に教師の側で、最上位目標である学校教育目標「進んで学び共に世界で生きる子」を意識していきたい。
- 発達支援学級が作られると聞いている。詳しく知りたい（加藤委員）
 - 来年度より、新設されることになった。希望者もあり1学期からスタート出来そうだ。
- 今の子供たちは、英語を学ぶことで外国人旅行客から聞かれたことに答えることができてうれしいだろう。また、匠の技や日本の伝統文化を知るチャンスがあり、様々な情報も入ってくるので、自分がやりたいことを選べばと良いと思う（土屋委員）
- 日本語と英語など、子供はどちらに向いていけばいいのか戸惑っていないだろうか。子どもたちは楽しく過ごせているのだろうか。本当は寂しいと感じている子供もいるかもしれないので、児童会、教育委員会とも連携して情報交換してはどうか（中谷委員）

協議の結果、全員異議なくこれを承認した。

その他及び連絡事項

- 来年度から、学校支援コーディネーターが配置となるため、適任者がいらっしゃればお知らせください。
- 次回開催日時 令和5年2月9日（木）13時30分～16時

<評価項目1> 学校運営の基本方針について熟議することができたか。

○「学校教育目標」「進んで学び 共に世界で生きる子」を委員全員が理解し共有することができた。発足1年目ではあるが、学校教育の現状を知り、多くの委員が当事者意識を持って協議に参加することができた。

○伝統があり文化施設にも恵まれている本校において、学校教育目標のもと、家庭と地域がどのような形で応援できるのか考え、さらに盛り上げていかなければならない。

○校長や他の委員の考える理想を把握することができたと思う。また、先生が現場で困っていること、改革したいと考えていることが、具体的に提示されたので、学校の現状を理解できた。

●学校側からの報告とそれに対する意見交換ができたが、議論とまではいかない。

<評価項目2> 学校運営に資する活動について熟議を進めることができたか。

○熟議できた。熟議を通して自身の気づきにもなった。学校現場が直面している困難に、当事者意識をもって協議に参加できた。

●学校支援のために、学校からより具体的に遠慮なく発信してもらいたい。学校での課題を知らせてもらい、もっと熟議を進めていきたい。

●キャリア教育を進める上で、地域人材の活用について意見がでたので、PTA 以外の方で学校運営に協力してもらえる人材を探す方法を考えていきたい。

●あまり熟議できているとは思えない。地域と学校の協働活動の意味は理解していても、その取組内容や問題点についてはよく分かっていない。

●新しい時代の教育が加わり、先生が多忙になり負担が大きくなっている。働き方改革の推進に取り組むとともに、問題意識をもって「考える」より効率的「工夫する」、現実合っていないものは「変える」の二つの立場で熟議を進めたい。

●協議会の運営の際、委員にひと通り意見を聞いて終わってしまうことが多いが、他の委員の意見を聞いて、さらに意見が深まることもあるため、各委員が何度か意見を言える体制にしていきたい。

<評価項目3>今年度の取組の評価を踏まえた来年度の目標（取組の重点）

- ・教職員の働き方改革と提供される教育の質とのバランスについて考えていけたらと思う。働きがい改革の一環として取り組まれた「ふれあい Day」の検証とさらなる推進を行い、浜松市の教職員としての魅力的な職場とライフスタイルの発信ができればよい。
- ・学校にかかわりを持ちたい方があつまる人材バンクのような仕組みを考えられたらいい。働き方改革について、民間企業のノウハウなどを取り入れられるといいと思う。
- ・一年目の熟議を深め、情報共有し地域住民としてどのように発信していけるのか考えたい。
- ・学校運営協議会とコーディネーターが中心となって、授業の企画運営を進めていくことができるように、目標とスケジュールを定めて活動していくことができると良い。また、学校が考えている教育目標に対する達成度や、学習実績について、できるだけ多く、具体的な成果として報告していただくことで、学校運営協議会だけでなく、保護者や地域にも示すことができるようになるため、日々の学習活動の報告などを取りまとめて、一つのまとまった資料として作っていくと良い。
- ・「学習用タブレット型端末活用協力校」の指定校として、外国語とICT活用を合わせて取り組むことで、更なるコミュニケーションを高める必要がある。
- ・今年度立ち上がった協議会なので、どのような取組が必要で優先されるのか、先生方が考えているところではないか。取組の重点としては先生方が児童と接する時間が多く取れることを願っている。
- ・自分自身のネットワークに働きかけて、地域の中の学校を支えていくよう努力する。コロナ禍で遠慮していたが、今後は学校・子供たちの様子を知るためにも学校に足を運びたい。

令和4年度 西小学校運営協議会 参加者 名簿

委員 ※会の開催のためには、委員の過半数の参加が必要

※敬称略

	氏名	よみがな	構成
1	中谷 忠司	なかや ただし	会長
2	土屋 雅利	つちや まさとし	副会長
3	加藤 正寿	かとう まさとし	地域住民
4	山田 悟央	やまだ のりお	地域住民
5	三上 昌子	みかみ まさこ	地域住民
6	岡野 みの	おかのみの	地域住民
7	平出 慎一郎	ひらいで しんいちろう	保護者
8	鈴木 将孝	すずき まさたか	保護者
9	福田 達樹	ふくだ たつき	保護者

オブザーバー

学校

	青島 治道	あおしま はるみち	校長
	長瀬 千晶	ながせ ちあき	教頭
	古田 秀樹	ふるた ひでき	CS担当職員
	加美 美紀	かみ みき	CSディレクター

教育委員会

			教育総務課

令和4年度 西小学校運営協議会 年間開催計画

	開催日	開始時刻	～	終了時刻	内容
第1回	5月12日(木)	13:30	～	15:30	・協議会組織づくり ・学校運営の基本の承認
第2回	7月14日(木)	13:30	～	16:00	・本校職員からのニーズ調査を 基に支援策を熟議
第3回	11月17日(木)	13:30	～	16:00	・本校の取組について熟議 ・意見申出
第4回	2月 9日(木)	13:30	～	16:00	・学校関係者評価 ・学校運営協議会自己評価

座席表

前

中谷 忠司委員 土屋 雅利委員

福田 達樹委員

加藤 正寿委員

鈴木 将孝委員

山田 悟央委員

平出 慎一郎委員

教育委員会
総務課

岡野 みの委員 三上 昌子委員

--	--

校長 教頭
青島 治道 長瀬 千晶

--	--

CS担当職員 CSディレクター
古田 秀樹 加美 美紀

令和5年度 西小学校運営協議会 年間開催計画(案)

	開催日	開始時刻	～	終了時刻	内容
第1回	5月11日(木)	13:30	～	15:30	・協議会組織づくり ・学校運営の基本の承認
第2回	7月27日(木)	13:30	～	16:00	・本校職員からのニーズ調査を 基に支援策を熟議
第3回	11月16日(木)	13:30	～	16:00	・本校の取組について熟議 ・意見申出
第4回	2月 8日(木)	13:30	～	15:30	・学校関係者評価 ・学校運営協議会自己評価